

広報ぬまた

NUMATA

2025
Nov

11
No. 695



トリック・オア・トリート! HALLOWEEN EVENT2025

目次 contents

■ 明日萌の里フォトコン	2	■ ハロウィンイベント	12	■ 図書館バックヤード	21
■ 中学生議会	4	■ まちのできごと	13	■ ふれあいインフォ	22
■ ふるさと創造懇談会	6	■ 沼田警察庁舎から	18	■ 地域おこし協力隊活動新聞	23
■ 町民芸術祭	9	■ 沼田消防から(消報)	19	■ 11月生まれの小学1年生	24
■ ぬまたっ子大活躍!	11	■ 生涯学習ゆめっくる	20		

最優秀賞



夏夜の賑わい（田澤 康史 様／奈井江町）

優秀賞



重量5tを支える（岩淵 隆 様／旭川市）



水鏡の鼓動（龍川 悠平 様／留萌市）

◆奨励賞◆

- 激熱！！（佐々木 郁太郎 様／札幌市）
 祭りのあと（天野 留美子 様／上富良野町）
 垣間見える景色（長井 翔吾 様／深川市）
 一年で一番熱い日（岩淵 隆 様／旭川市）
 さあ始めるよ（田中 聡 様／苫前町）
 みんなで楽しもう（小学校あんどん）
 （神保 吉数 様／石狩市）
 夏の盛りに（眞鍋 真弓 様／深川市）
 1931年にタイムスリップ！！
 （眞鍋 真弓 様／深川市）
 ・星影のパビリオンー星光が降りそそぐ場所
 （金澤 俊 様／旭川市）
 ・雨音をかき消す、太鼓の魂（龍川 悠平 様／留萌市）



ありがとう留萌本線部門
家路（石黒 義章 様／岐阜県北方町）

第27回明日萌の里フォトコンテスト入賞作品

入選



おじさん、風船頂戴！
(齊藤 修成 様／苫小牧市)



早朝・水面に漂う霧 (得能 邦子 様／深川市)



「鏡写し」(鈴木 徹 様／湧別町)



ぶつけあい(畑端 憲行 様／新ひだか町)



水面鏡 (宮崎 章子 様／旭川市)



ありがとう留萌本線部門
祭りに別れを (山田 紘平 様／札幌市)



ありがとう留萌本線部門
石狩沼田駅 初夏の夕暮れ時
(古田 篤 様／札幌市)

審査員講評〔抜粋〕

明日萌の里フォトコンテストは、今回で27回を迎え、長年にわたって地域の文化と写真表現を支えてきました。

全国にその名が知られる「夜高あんどん祭り」の存在もあり、例年祭りを題材にした作品が数多く寄せられます。その分、審査においても見る目は年々厳しくなっています。

しかしながら、今回はややマンネリ化が見受けられる作品が多かった印象です。観客の多さや撮影場所の制限といった事情もあるかと思いますが、だからこそ、他にはない独自の視点や構図で挑戦する作品に出会いたいと感じました。

優秀賞の岩淵 隆さんや龍川 悠平さんの作品などは良い例です。

最優秀賞は昨年に続き、祭りとは異なる風景写真となりました。これは、被写体やテーマにとらわれず、自由な発想と表現力で臨んだ結果だと思っています。

来年、夜高あんどん祭りは記念すべき50回目を迎えるかと聞いております。半世紀という節目にふさわしい、心を動かす作品の数々に出会えることを、今から楽しみにしております。

最後になりますが、27回という長きに渡って開催を重ねられている主催者と関係者の皆様のご努力に敬意を表しますと共に、改めまして受賞者の皆様に心よりお祝い申し上げます。

2025年10月25日

「明日萌の里フォトコンテスト」審査員代表 写真家 菊地 晴夫

町長に直接質問しました

中学生議会

日頃から考えている「ふるさと沼田町」についての希望や課題を見出し、実際の町議会議場で町長に質問をぶつける「中学生議会」が沼田町議会主催で、10月31日（金）役場3階議場で行われました。

沼田中学校3年生は、事前に校内アンケートを行い、調べてきた資料を町長に提示しながら質問し、町長は一つひとつ丁寧に回答していました。



駅の活用について

高橋杜安 さん 後藤銀太 さん
本郷真聖 さん 長田彩季 さん
吉村侑輝乃 さん

- ① 駅周辺に駐車できる場所を作ることは可能ですか？
- ② 冬にイベントを開催することは可能ですか？
- ③ 今後、沼田町はイベントを増やしていく方針なんですか？

町長回答

令和8年3月末をもってJR留萌本線が廃線となることから、廃線後の駅舎等をどうするか、JRと話し合いをしているところです。併せて、廃線後の石狩沼田駅周辺の活用方法を検討しているところで、先日「沼田町駅未来協議会」から、駅周辺の活用策についてご提言をいただきました。この提言

を基に廃線後の活性化策について住民皆様のご意見を聞いたうえで具体的な検討を行っていきます。

- ① 「駅周辺に駐車場を作つて欲しい」というご提言については、皆さんがこの町に人が来ないという課題に対して考えてくれた「道の駅」をつくり、多くのお客さん

を呼び込みたいという考えのご提言と思いますが、「道の駅」については、駅未来協議会からも要請されており、町としても町外からのお客様を呼び込む施設として「JRの駅」から「道の駅」へと生まれ変わらすことで「まちの駅（顔）」として残すことが望ましいと考えていますし、「夜高あんどん祭り」でも駐車場が不足している

ので、メイン会場である駅周辺に駐車スペースを確保することが最良であると考えておりますが、費用面や経営面など施設を持続させていく為に解決しなければいけない課題もありますので、町民の

意見を聞きながら総合的に検討した上で整備を進めたいと思っています。

- ②、③ 現在沼田町では、クリスマス時期ではないですが、毎年3月に輝け雪のまちフェスタを実施しています。

新しくクリスマスイベントを開催するには必ず費用と相当な人手が必要です。皆様のご協力をいただき、交流人口・関係人口の拡大が図れるイベントを開催したいと思います。



■人口問題について

石黒 立さん 伊藤李紗さん
高橋 隼さん 藤田滯奈さん
松尾奏佑さん

- ① インパクトの強い、マスコットキャラクターを新たに作ることはできますか？
- ② 町民の意見を聞いて、使いそうな施設を増やすことはできますか？

町長回答

① 全国各地において、まちの魅力を発信するアイテムの一つとして、その地域の代表的な特産品や観光資源をモチーフに作られた独自のキャラクターがPRすることにより全国から注目されれば宣伝効果については極めて大きいものと認識しております。

既に本町では「ピカゾーとスノンちゃん」が雪をイメージさせるキャラクターとして使われておりますが、食や観光など本町独自の資源を活かしたキャラクターであるいわゆる「ゆるキャラ」によるPRを行うことで知名度向上と誘

客に繋がると思いますので町民からも町外からも愛される「ゆるキャラ」の活動を後押しする「声」と「協力」をいただけるなら挑戦したいと思います。

② 現在「第7次沼田町総合計画」という町の目指すべき将来像を定めたまちづくりの指針となる計画づくりの基礎データとするために住民アンケートによりニーズ調査を行っています。

このアンケート結果を基に住民生活の満足度向上のための各種事業や新たな施設も含め、検討していくこととなりますが、沼田町に見合った施設になるよう精査して取り組みたいと思います。



■施設の活用について

神山 塁さん
林ゆずなさん
山下芽夏さん

- ① ゆめつくるにいつでも勉強できる場所をつくってほしい
- ② 田島公園に遊具を設置し、定期的な草刈りを行なって、遊びやすい公園にしてほしい

町長回答

① ゆめつくる1階「こども館」（公設塾の部屋）は塾がない時は使用することができ、2階ラウンジなどを開放することは可能ですので、皆さんのイメージを聞かせていただき、使えるようにしたいと思います。

② 田島公園の遊具のサビやび割れは来年度補修して使えるようにします。

また、ご要望のバスケットコートはとても良いアイデアですが、一年の約半分が雪で覆われて使えなくなり、天候に左右されない屋内での利用促進も並行して考えてみたいと思います。

町民の皆さんと議論してつくった「暮らしの安心センター」周辺の旧中学校グラウンド敷地に広場を整備する計画もありますので、皆さんから意見を聞いて、地域の方と一緒に検討してまいります。



▲議長を務めた矢野 桜誠さん

ふるさと創造懇談会

ふるさと創造懇談会を10月30日（木）、11月1日（土）、4日（火）の3日間、町内4力所で開催いたしました。

今回の広報では、当日お受けしました質問を中心に内容を掲載させていただきます。なお更に詳しい説明を聞きたい方は役場総務財政課までお問合せいただけますと、担当者にお繋ぎいたしますので、お気軽にお問合せください。



「ほろしん温泉への太陽光パネルの設置について」

ほろしん温泉の敷地内に太陽光パネルを設置し、発電した電力をほろしん温泉にて利用いたします。

太陽光パネルの設置工事については、「株式会社力ネカ」が実施し、発電された電力をほろしん温泉が北海道電力の価格よりも安く購入することで試算では、年間約30万円ほど電気料金を圧縮することができます。

また同時に蓄電設備の設置によって、災害時、停電になった場合でも全館ではありませんが、電力を供給することができるといいう「防災面」での効果も期待できます。さらに太陽光利用による「CO₂の削減」という環境面での貢献にも繋がります。

太陽光パネルは、積雪を考え、垂直型のパネルとなっており、地面から2mの高さにパネルを設置する設計となっております。

現在、工事を進めており、11月中の完成を目指し、完成後は速やかに利用できるよう進めたいと考えております。

「携帯電波不感地域通信対策について」

近年、町内でスマート農業技術の導入が進んでおりますが、真布・更新3地区においては、電波が受けられず、スマート農業を使えない状態となっていることから、光回線から電波を飛ばし、中継アンテナで電波を受け取ることでスマート農業技術が利用できるようになります。

利用される方は、実際に利用するトラクターなどに「アクセスポイント」というスマートフォンで受け取ることができる電波に変換する機器を設置して利用していただくこととなります。

ここで使える電波は、「インターネット回線」であり電話を利用することはできませんが、ライン通話などインターネット回線を利用した通話やメールの利用が可能となります。

整備期間については、既に整備に取組んでおり、更新3地区、真布の一部は来年度から、真布の奥については令和9年度からの利用開始を予定しております。

「旧恵比島小学校跡地について」

電力事業を計画している「ジーマックスエネルギー株式会社（東京都千代田区）」という会社から、事業拡大のため探していた土地の条件として旧恵比島小学校跡地が合致していることから、この土地を購入することができないか相談を受けております。

今回、計画している事業は、大型の蓄電池を設置した上で、電力が安い時間帯に北海道電力から電気を購入し、電力を多く使用する時間帯に販売をするという事業です。

総事業費といたしましては、使用できる土地の広さにもよりますが、現計画としては、蓄電池55基のほか、必要となる設備費で約130億円と聞いておりますが、莫大な事業費でありますことから、現在、企業と北海道電力との間で送電線の使用料等の費用面について協議を行っており、この結果、事業採算性が確保できると判断した際に、改めて売買に向けた相談をさせていただきたいということでお話しがありました。

仮に設置することとなった場合、設置工事に2年程度かかることから、令和8年度か9年度には

着手したいとのことですが、旧恵比島小学校跡地に石碑があることから、石碑を避けるように土地の分筆や石碑への進入道路も敷設してもらったとしています。

また、この蓄電池設備を設置することで電磁波等の影響により身体に何らかの害を及ぼすことは医学的・科学的に無いということを確認しており、安全対策として外周に高さ1.8mほどのフェンスを設置することとなっております。

JR留萌本線廃線後の

代替交通について

以前より関係機関と協議を進めていましたJR廃線後の代替交通につきまして、この度、JR北海道と代替バスに関する協議が整いました。

令和8年4月から深川市までの公共交通機関がバス運行のみとなることから、住民皆さまにご不便をお掛けしないよう、新たに道北バスを加えたバス事業者3社により平日19便、土日祝日13便として、現在のバス便数よりも増便したかたちで、運行いたします。

定期券を購入して乗車される方については、全てのバスにおいて乗車できるよう現在バス事業者と調整を行っているところです。

運行については、観光情報プラザ前と深川駅前を発着場所として運行することとなりますが、朝の沼田発7時30分の便のみ深川西高を終着として運行し、日中の時間帯につきましては、行きも帰りも、深川市立病院を経由して運行いたします。また、朝方と夕方以降の便は、始発から終着まで乗車時間を短縮させるため、速達便として停車する停留所を極力減らして運行いたします。

今後JRのダイヤ改正に伴い深川から札幌・旭川方面への乗り継ぎに合わせて調整後、数分程度変更となる可能性がありますので、運用開始近くになりましたら正式な時刻をお知らせいたします。

バス運賃については、現在のバス運賃（片道650円）を維持して運行することとしておりますが、高校生のお子様を持つ保護者、又は妊娠婦や高齢者、障がい者など現在通院助成を受けられている方につきましては、負担軽減を図ることとしております。

また乗車する方の利便性の向上を図るため、全てのバスで使えるスマホ定期やバスの現在位置や遅延状況をスマホ等で確認できるバス口ケーショシステムを導入することで検討しております。

なお、これらバス購入費用やシ

ステム導入費用を含め、18年間はバス運行にかかる経費を全てJRからの支援金で賄うことで合意しております。

福祉有償車両の

テスト運行について

沼田町社会福祉協議会の事業であります福祉有償車両とは、公共交通機関を他人の介助なしでは利用することが困難な方を対象とした個別輸送サービスです。

テスト運行区間は利用する方の自宅から深川市立病院まで、テスト運行開始時期は、12月中旬から来年3月31日まで毎週水曜日・木曜日・金曜日の週3回の午前・午後の2便の運行としております。

対象の方については、バスやハイヤーなどの公共交通機関を他人の介助なしで乗車することが困難な方に対し、チェックリストにて確認し、事前に申請・登録していただく必要があります。料金は1回当たり2千円（片道千円）になります。

また、専門スタッフが同乗し、乗降までサポートいたします。

最終的には令和8年4月以降の本格運行を目指し、今回テスト運行とさせていただきます。

シルバー人材センター

について

沼田町社会福祉協議会の事業であります、シルバー人材センターについてですが、名称を「みなジョブ」に変更し、高齢者の方だけではなく、20歳以上（学生以外）から幅広い方が登録できるようになりました。

仕事内容は、除雪や草刈り、住宅の清掃など多種多様な仕事がございます。今回登録できる方の年齢を引き下げることによって、皆さまのお力をお借りして助け合いの町づくりを進めたいと考えております。

マッチングまでの流れは、町民の方からお困りごとの相談を受けて、「みなジョブ」に登録しているメンバーが引き受けて依頼者のもとに伺い、対応させていただきます。

またこれからの冬の時期については、「ドカ雪バスターズ」という名称を付けさせていただき、大雪などの際に、緊急的に対応していただける町民の方を募集して、ご対応いただく、仕組みを作っていきたくと考えております。詳しくは、社会福祉協議会にご連絡願います。

令和7年度 町民芸術祭

町民芸術祭（同実行委員会主催）の芸能発表が、11月3日（月・祝）町民会館で行われました。出演者は、日頃の練習の成果を発揮し、発表が終わると会場からは大きな拍手が起こりました。



▲沼田中学校吹奏楽部 & 沼田吹ガールズ



▲歌声サークル & ウクレレサークル



▲ Petit ballet school Lana



▲沼田箏秀会



▲沼田詩吟道場



▲沼田夜高太鼓



▲吟剣詩舞和翔流



▲菅原音楽教室



▲一般社団法人 N-link.



▲ドレミ音楽教室



▲飯田音楽教室



▲八重樫音楽教室

分野で大活躍！

馬狩柊斗さんが北海道スポーツ賞と町栄誉賞を受賞

令和7年8月29日（金）から9月7日（日）にコスタリカで開催された世界クラシック&エキップジュニア・サブジュニアパワーリフティング選手権大会に2年連続で出場し、スクワットの種目別で3位となった馬狩柊斗さん（深川西高校3年生）が北海道民の中でも特にスポーツの分野において輝かしい活躍をし、その功績が特に顕著な方に贈られる北海道スポーツ賞を10月7日に受賞され、また町栄誉賞を授与しました。

馬狩さんは「今年の世界大会ではスクワットの種目別で3位になることができました。昨年よりも大会のレベルが上がっていてとても良い刺激になりました。また、今回の受賞に恥じぬよう誠心誠意これからも競技に取り組んでいきます」と話され、町長は「今回の受賞は今までの努力の成果の賜物だと思います。これからも練習を行いさらに上の舞台で活躍できるように頑張ってください」と激励されました。



藤田帆奈さんが柔道中体連全道3位入賞

沼田中学校1年生（吉田久校長）の藤田帆奈さん（ふじたはんな）が、7月28日（月）から30日（水）に岩見沢市で行われた第53回北海道中学校柔道大会に出場し、第3位となったことから10月29日（水）役場を訪れました。

藤田さんは「初めての全道大会で緊張しました。相手とも体格差がありましたが何とか勝てることでできて良かったです」と話され、横山町長は「全道大会で3位というのは素晴らしい成績です。技術を高めて、全道大会で優勝できるように頑張ってください」と激励されました。



ぬまたっ子スポーツ

中学校バレーボール部が中体連全道ベスト8入賞

沼田中学校バレーボール部が雨竜中学校バレーボール部と合同で7月31日（木）から8月2日（土）深川市で開催された第55回北海道中学校バレーボール大会に出場し、ベスト8になったことから10月29日（水）役場を訪れました。

やましためいか

山下芽夏さんは「自分たちの課題を克服しながら大会で勝ち上がり、全道大会に出場することができて良かったです。最高の部員とバレーができてとても楽しかったです」と話され、横山町長は「3年生は、来年から高校生というステージで引き続き、頑張ってください。1、2年生はベスト8からさらに飛躍できるように頑張ってください」と激励されました。



沼田リトルポプラが道北大会へ出場

沼田リトルポプラが11月1日（土）、2日（日）富良野市で開催される「イエスタ杯 第45回北海道小学校バレーボール道北大会」に出場することから10月29日（水）役場を訪れました。

かたやまごころ

片山心さんは「6年生は最後の大きな大会になるので、全道に行けるように頑張ります」と話され、その後選手一人ずつ大会への熱い決意を述べられました。

横山町長は「みんなの心を1つに全道大会に出場できることを願っています」と激励されました。



渡辺悠乃さんが全国大会に出場

わたなべゆの

深川J Bに所属する沼田小学校5年生の渡辺悠乃さんが、8月4日（月）から7日（木）に東京都調布市で行われた第45回全日本バレーボール小学校大会に出場したことから10月29日（水）役場を訪れました。

渡辺さんは「3回目の夏の全国大会に出場することができ、目標だった1勝することができました。全国大会でたくさん勝てるようにこれからも練習を頑張りたいです」と話され、横山町長は「全国大会で勝てる技術を身に付けて全国大会で優勝できるように頑張ってください」と激励されました。



ゆきものがかり HALLOWEEN EVENT 2025

町内の地域おこしグループ「ゆきものがかり」（藤村健一会長）が主催する、「HALLOWEEN EVENT 2025」が10月25日（土）まちなかほっとタウンで開催されました。

会場は、小学生や一般の方が制作したジャック・オー・ランタンで彩られ、ライトアップや装飾が施されたハロウィンらしい幻想的な空間が広がりました。

今年も恒例のランタンコンテストが行われ、訪れた人々は、創意工夫を凝らした個性豊かなランタンの数々を写真に収めるなどして楽しんでいました。また、仮装した多くの子ども達の姿も見られ、イベントをさらに華やかに彩りました。



小学生がジャック・オー・ランタン作り

ハロウィンイベントを前に、沼田小学校の4年生から6年生が、地域おこしグループ「ゆきものがかり」のメンバー指導の下、ハロウィン用のかぼちゃでジャック・オー・ランタン作りを行いました。

のこぎりを上手に使い、口や目など、下絵通りにくり抜いていき、自分だけのジャック・オー・ランタンを作り上げました。



▲ 6年生



▲ 5年生



▲ 4年生

10

7

安全な工事現場へ

労働災害防止現場安全パトロール

沼田建設業協会（廣野辰也会長）の会員 7 名が工事現場の労働災害安全防止施策の一環として現場安全パトロールを実施しました。

旧ふるさと資料館解体工事及び緑町団地 A 棟長寿命化改修工事の工事現場に赴き、現場でどのような作業が行われているかを情報共有し、作業場や周囲の安全がしっかり確保できているかを入念にチェックしました。



10

11

炭鉱遺産を解説付きで見学

クラウス 15 号・炭鉱跡地見学ツアー

クラウス 15 号蒸気機関車・炭鉱跡地見学ツアーが 10 月 11 日（土）幌新地区で開催されました。

令和元年度に日本遺産「炭鉄港」構成文化財に指定されたクラウス 15 号蒸気機関車をはじめ、沼田町が飛躍的に発展した立役者である炭鉱遺産（浅野炭鉱跡、太刀別炭鉱跡等）を松井学芸員の解説付きで巡りました。

町内外の 18 名の方々に参加いただき、参加者は、「沼田町の歴史を学びながら貴重な体験ができた。また開催してほしい」と話されていました。



10

15

稲作の全工程を学びました

沼田小学校 5 年生脱穀・粃摺り体験学習

沼田小学校（吉田純一校長）5 年生が、10 月 15 日（水）脱穀・粃摺り体験を行いました。

児童達は 9 月に自分達で刈り取りを行った稲を手に取り、稲から粃を取り出す脱穀作業と粃殻を取り除く粃摺り作業を体験しました。児童は職員に手を添えてもらいながら慎重に作業を進め、初めて触れる機械に悪戦苦闘しながらも玄米に仕上げました。

玄米は、精米された後 2 キロずつに袋詰めされ、5 年生に配られました。



10
15

共同生活で新しい学びを

沼田っ子の夢応援事業（合宿通学）

教育委員会が主催する沼田っ子の夢応援事業（合宿通学）が10月15日（水）から18日（土）までの4日間、宿泊交流センター「夢未来」で行われました。

小学5年生9名が参加したこの事業は、規則正しい共同生活を送り、沼田町をよりよく知ることと、ふるさとの魅力について学び発見することを目的として行われています。2日目の地域の方からの講話では、北いぶき農業協同組合に勤務する小本拓巳さんこもとたくみから講話があり、J A北いぶきの仕事内容や役割等の説明があり、講話の最後にはグループ毎に感想をまとめて全体に共有しました。

10
16

石狩沼田駅の活用法について考える

沼田町駅未来協議会が提言書を提出

令和8年3月末に廃止されるJ R留萌本線石狩沼田駅の活用法などを考える「沼田町駅未来協議会」（松尾敦史会長）が10月16日（木）J R留萌本線石狩沼田駅の廃止後の活用法をまとめた提言書を横山町長に提出されました。

松尾会長は「石狩沼田駅の駅舎を中心に町の顔として活用していただきたいです」と要望され、横山町長は「実現できるようにできるところからしっかり取り組んでいきます」と話されました。

10
16

ポートハーディでの学びと成長

ポートハーディ訪問団派遣事業報告会

平成6年から友好姉妹都市提携を結んでいるカナダポートハーディ地区への訪問団による報告会が10月16日（木）ゆめっくるホールで行われました。

訪問団は沼田中学校校長の吉田久よしだひさし団長のもと、中学1年生から高校3年生までの学生12名と町民の方、通訳、引率あわせて16名で7月16日から24日までの7泊9日の日程で訪問されました。

報告会では団員一人ずつ登壇し、現地で撮影した写真をスクリーンに映しながら、現地での思い出や日本との文化の違いなどについて話され、訪問を通じて得た成長と学びを発表されました。



10
17

ドキドキの初体験！

認定こども園たんぽぽ組が留萌本線に乗車

沼田認定こども園（山形千都子園長）のたんぽぽ組の園児たちが10月17日（金）来年3月末で廃線となるJR留萌本線に乗車しました。

園児たちは、「初めて乗るからドキドキする」、「揺れて少し怖い」などと話し、車窓からの景色を眺めていました。深川駅に到着してからは、駅内の駅員しか入ることのできない場所を見学したり、駅員が被る帽子をかぶって記念撮影をしたりと、思い出に残る時間を過ごしていました。



10
19

観光地を巡りながら謎解き

小中学校観光バスツアー

町内の観光地を沼田町の子ども達に楽しく学んでもらうため、沼田町謎解き観光バスツアーが10月19日（日）沼田町観光協会（吉住淳男会長）の主催で開催されました。

中学生2名、小学生6名は萌の丘やクラウド15号などを訪れ、設置された謎を解き明かしながら観光地を巡りました。

ツアーの最後は、ピッコロバルバでそれぞれの謎解きで獲得した具材を使用してピザ作り体験を行い、ピザを食べながら、今回のツアーを振り返っていました。



10
21

冬のヒーローに大興奮

北央道路工業（株）除雪車見学会・出陣式

本格的な降雪シーズンを前に、北央道路工業株式会社（鈴木善人代表取締役社長）が沼田認定こども園の園児たちを招き、10月21日（火）除雪車乗車体験会と出陣式が行われました。

会場には、ロータリー除雪車など6台の車両が展示され、園児たちは目の前に並ぶ大きな除雪車両に目を輝かせ、普段は乗ることができない運転席に座り、ハンドルやレバーを動かし、貴重な体験を楽しんでいました。



10

26

発見から 40 周年

ヌマタネズミイルカ発見 40 周年記念講演会

令和 7 年度特別展記念講演「ヌマタネズミイルカ発見 40 周年 ～これまでとこれから～」が 10 月 26 日（日）沼田町化石体験館にて開催されました。

講師にはヌマタネズミイルカ記載・命名者である福井県立恐竜博物館の一島啓人博士をお呼びして、ヌマタネズミイルカの発見に端を発した様々な活動を振り返りながら、ヌマタネズミイルカの生物学的・骨学的な特徴を詳細に説明していただいたほか、実物化石を前に展示解説も行われ、講演に参加した 22 名は一島博士のお話を興味深く聴いていました。



11

3

交通事故死ゼロ 5,000 日へ

沼田町交通安全大会

沼田町、沼田町交通安全運動推進委員会、沼田町交通安全協会が主催する交通安全町民大会が 11 月 3 日（月・祝）町民会館で開催されました。

開会にあたり横山町長は「これまでに関係団体のご支援をいただきながら、交通事故死ゼロ 4,800 日を超えることができました。来年 3 月に 5,000 日を迎えられるよう交通安全の意識を高めながら、継続していきましょう」と挨拶されました。

大会では、交通安全標語・ポスターの表彰が行われ、入賞者には町交通安全協会の西尾昌浩会長より賞状が手渡されました。また表彰式終了後には、深川警察署の上村健太郎交通課長から交通事故の危険性について講演していただき、交通安全に対する意識を参加者で再確認しました。



11

9

新しい趣味に出会う機会に

町民交流フェスタ&ジョイントコンサート

町民交流フェスタ&ジョイントコンサートが 11 月 9 日（日）町民会館にて開催され、多くの方々に賑わいました。

会場では、ハーバリウムづくりやアロマカラー診断、木工クラフト体験など、新しい趣味に出会えるような様々な体験ブースが設けられ、子どもから大人まで幅広く参加していました。

ジョイントコンサートでは、沼田中学校吹奏楽部や歌声・ウクレレサークル、沼田吹ガールズの他にゲストとして深川市民吹奏楽団による演奏が行われ、多くの来場者が歌や演奏を楽しみました。



沼田小学校学習発表会が開催されました!

沼田小学校（吉田純一校長）の学習発表会が、10月11日（土）開催され、「心を動かせ！103人の心を1つに会場を盛り上げよう」のテーマのもと、1年生から6年生が心を1つに練習の成果を十分に発揮し、劇やダンス、合唱など学年ごとに趣向を凝らした発表を行いました。



1年生 - 猫に扮して元気いっぱいの歌とダンスを披露しました。



2年生 - 大きな声で堂々と役になりきっていました。



3年生 - 世界を旅しながら各国の音楽をダンスや楽器で演奏しました。



4年生 - 迫力ある格闘シーンで観客を魅了していました。



5年生 - 息の合った合唱とダンスで5年生の魅力を観客に伝えました。



6年生 - 一人一人が丁寧に役になりきり、高い演技力で戦争の悲惨さを伝えました。



深川警察署

沼田警察庁舎あんぜん広場

☎ 35-3110



指名手配被疑者の捜査強化（ピンときたら110番）

【指名手配被疑者の発見にご協力を】

指名手配被疑者に関する情報は、どんな些細なことであっても、ためらわずに110番通報又は最寄りの警察施設に連絡をいただきますよう、よろしくお願いいたします。



冬の交通安全運動の実施 (冬の路面は急変化！ スリップ招く 急ぐ心にブレーキを)

1. 「冬の交通安全運動」が実施されます！

運動期間 11月13日（木）～11月22日（土）の10日間

2. 交通事故防止ポイント

ドライバーの皆さんへ

- ・歩行者や自転車を見落としやすくなる薄暮時間帯から夜間の交通事故を防ぐため、交差点や横断歩道近くでは速度を落とし、安全確認を徹底しましょう。
- ・信号機のない横断歩道を横断しようとする歩行者等がいる場合は、必ず横断歩道の手前で一時停止し、手で合図（ハンドサイン）をして横断を促しましょう。
- ・降雪に対応できるよう、早めのタイヤ交換を行い、交換後は、ナットの緩みなど異常が無いかを定期的に点検し、ナットの増し締めを行ってタイヤの脱落事故を防ぎましょう。
- ・急ブレーキ、急ハンドル、急発進はスリップの原因となり、特に日陰や橋の上、トンネルなどでは、路面が凍結している場合がありますので注意が必要です。

歩行者の皆さんへ

- ・外出の際は明るい色の服装や反射材を身に付けて、自分の存在を目立たせましょう。
- ・横断歩道を渡る時は、手をあげる等の合図をして道路を横断する意思を伝えましょう。
- ・横断前の安全確認はもちろん、横断中も常に左右の安全を確認しましょう。

3. 飲酒運転の根絶

- ・飲酒運転は悪質な犯罪！「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」
- ・二日酔いで運転も「飲酒運転」です。

犯罪の発生状況（令和7年10月末現在）

町内における犯罪件数

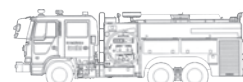
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和7年	1	4	3	0	1	9
令和6年	0	2	1	1	0	4

交通事故の発生状況（令和7年10月末現在）

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和7年	0	令和7年	29
令和6年	1	令和6年	35

詐欺電話が来たら、「#9110」まで、ご相談ください。



冬に起こりやすいヒートショックに注意しましょう！！

ヒートショックとは

「ヒートショック」という言葉を聞いたことはありますか？ ヒートショックは急激な温度の変化で、血圧が上下に大きく変動することによって心臓に負担がかかり、脳卒中、心筋梗塞につながってしまう恐れがある疾患です。原因、予防方法について説明します。

どんな時に 起こりやすい？

特に入浴時
注意が必要です



寒い室内で服を脱ぐことで、身体の表面温度が下がります。そうすると、人間は寒さに対応するために**血圧が上昇**します。急上昇した血圧は、**お風呂のお湯に浸かることで血管が拡張**り今度は**血圧が急激に低下**します。こうなることで**ヒートショック**が起きます。

主な症状

軽傷

- ・めまい
- ・吐き気
- ・立ちくらみ
- ・頭痛

重症

- ・意識がない
- ・激しい胸の痛み
- ・呂律が回らない

軽いヒートショックの状態
安静にして様子を見ましょう

すぐに救急車！



改善しなければ

ヒートショックに
注意すべき人

- ・高齢者
- ・高血圧、糖尿病
- ・小さな子供
- ・飲酒後のお風呂
- ・長時間のお風呂

予防 Point

1. 飲酒をしたときは入浴を控える
2. 脱衣所や浴室で暖房器具を使用する
3. 入浴は40度以下のぬるめのお湯に入る
4. 入浴する前に同居者にひと声かけて、意識してもらう
5. 温度計などを活用し、部屋の温度、入浴時間などを普段意識しにくい部分の見える化をする



健康に問題がなく、元気な方にも起こり危険性のあるヒートショック。住宅の温度差を減らし予防しましょう！！

住宅の火気使用周りの点検について

沼田消防では、火気の使用が多くなる季節に、80歳以上で1人暮らしの方と、はあとふる沼田見守り希望者の一部の方を点検対象者として、住宅の火気使用周りの点検を実施しました。

点検対象者以外の方でも火気使用周りの点検を希望される方は、沼田支署職員が点検に伺いますので、沼田消防支署までお問い合わせください。

お問合せ先 深川消防署沼田支署予防係 ☎ 35-2050

沼田町
防火標語

『火の用心 「後で」と「今」で 変わる未来』

火事・救急は119番へ！



沼田町の生涯学習がパワーアップ！

生涯
学習

ゆめ
つくる

学びの重要な要素として「予習」と「復習」があります。これは学校での学びだけでなく、生涯学習においても同じです。今回は新たに導入した「復習」のためのツールをご紹介します。

①『生涯学習手帳』で振り返ろう！



お薬手帳を元に、『生涯学習手帳』を作成しました。該当の社会教育事業に参加された方には随時配布しています。日記をつけていらっしゃる方はそちらでも代用できますが、ぜひ参加した時に思ったこと、感じたことを書いてみてください。

そして時間をあけて読み返してみると、学びの効果が倍増します！

②『LINE』の履歴で振り返ろう！



「沼田町生涯学習」のアカウントをお友達登録して下されば、該当の社会教育事業の概要をお送りします。コメントの記入も可能なので、手帳と同じく、参加した時に思ったこと、感じたことを書いてみてください。

こちらも時間をあけて、さかのぼってみるといいですね。

③『映像配信』で振り返ろう！



講師の先生の許可次第ではありますが、講座の概要を映像配信し、時間や場所に制約されず、多くの方が視聴できるようにします。また、実際に講座を受講した方も繰り返し視聴することができます。

※詳しい配信方法に関しては決定次第、再度お知らせいたします。

【令和6年度 あいさつ運動における標語コンクール 入賞作品】

「挨拶が 朝を動かす 一言だ」

中学3年生（現高校1年生）の部 銅賞 なかむら ひろ 中村 浩さん

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課 ☎ 3 5 - 2 1 3 2

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



沼田町図書館では、今年度から3歳のお子さんを対象に『セカンドブック』・小学校1年生の児童を対象に『サードブック』をはじめました。

『セカンドブック』『サードブック』とは、幼少時から定期的に本に触れあう機会を持ってもらえるよう図書館からお子さんへ本をプレゼントする事業です。

今年度から、今まで行ってきた6～7カ月の乳幼児対象の『ハローブック』とあわせて行っていて、3年に一度お子さんへ絵本をプレゼントすることとなりました。3歳の『セカンドブック』では年間10冊、小学校1年生の『サードブック』では年間1冊の絵本をそれぞれお渡しします。ぜひ、たくさんの絵本に触れて本に興味を持ってもらえればと思います。

紹介した事業以外にも、こども園や小学校への移動図書、こども園・小学校・学童での読み聞かせなど、図書館ではお子さんが本に興味関心を持っていただけるよう様々な事業を行っています。図書館は無料で利用できる施設です。親子で図書館を活用して、たくさんの本に触れあってもらえればと思います。



新刊図書

《一般書》

リゼル13	柴田 祐紀
朝からブルマンの男	水見はがね
ポピュリズム	堂場 瞬一
恐竜学	小林 快次
紅色の幻	あさのあつこ
ヴァイキング解剖図鑑	小澤 実
本が大好きになる図書館の使い方	つのだ由美こ

《児童書》

かいじゅうのすむしま	谷口 智則
だいぶつさまかぜをひく	中川 学
がっこうのおばけずかん	斉藤 洋
トラブル旅行社 4	廣嶋 玲子
ちょっとだけともだち	なががわちひろ
にゅーっでたよでたよ	荒井 良二

新刊図書おすすめ!!



『モンスター・ホテルで
おにごっこ』
作：柏葉 幸子
絵：高畠 純
出版社：小峰書店

大人気のモンスター・ホテルシリーズの最新刊です。今回は、毎年モンスターたちが楽しみにしている〈おにごっこたいかい〉の日のおはなし。

ミイラおところは初めての大会にドキドキしていますが、走るのが苦手。隠れる場所を探しますが…。絵もたくさんで小学校低学年にも読みやすい作品です。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



赤十字奉仕団員募集 ～あなたの力をお貸しください～

沼田町赤十字奉仕団では、26名の団員が地域における奉仕活動、また、いつ起こるかわからない災害に備えて活動しています。

ボランティアとして活動いただける赤十字奉仕団員を募集しています。

●赤十字奉仕団ってなに？

「人間の生命を守り、一人一人を大切にしたい」という願いのもとに、“赤十字のボランティア活動を通じて地域社会を住みよくしよう”とする人々が集まって結成されたボランティア組織です。

●沼田町赤十字奉仕団とは？

日本赤十字社北海道支部赤十字奉仕団等の設置に関する規定の定めるところに基づき、すべての人々の幸せを願い、明るい住みよい社会を築き上げていくため、陰の力となって、身近な仕事に従事することを目的に設置されています。

赤十字奉仕団員の信条

- (1) すべての人々のしあわせをねがい、陰の力となって人々に奉仕する。
- (2) 常に、工夫して、人々のために、よりよい奉仕ができるよう努める。
- (3) 身近な奉仕をひろげ、すべての人々と手をつないで世界の平和につくす。

●どんなことをしているの？

沼田町赤十字奉仕団では、クリーンめまた空き缶拾いへの参加、役場付近の花壇に花の植樹など環境美化活動に取り組んでいます。

また、災害時の応急救護法の習得や炊き出し訓練、防災に関する施設等の見学を通して、防災意識を高めるとともに、地域でいつ起こるかわからない災害に備え研鑽を積んでいます。

赤十字奉仕団の活動に興味がある方、意欲のある方であればどなたでも参加できますので、下記窓口へお問合せください。



地域おこし協力隊 活動新聞

担当 映像クリエイト推進員 城下 孝
(住民生活課 移住定住応援室)
☎ 35-2115

みなさんこんにちは。さて今年の冬はどのくらいの雪になるのでしょうか？今回は夫婦で移住してきた協力隊の農業支援員、高野雅弘隊員と高野まなみ隊員をご紹介します。

札幌からやってきた二人は介護福祉士の国家資格を持ち、長く介護のプロとして仕事を続けてきましたが、いつしか農業をしてみたいという強い気持ちを持つようになり、沼田町を選んで7月に移住をしてきました。



▲町長室での辞令交付(7月1日)

農業支援員

たかの 高野 まなみ隊員 たかの まさひろ 高野 雅弘隊員



▲北空知新聞『職場の元気印 FACE』から

Q. 沼田を移住先に選んだ理由は？

(雅弘さん) 以前から田舎でのんびり暮らしたいという思いがあり、調べたところ支援の手厚い沼田に興味を持ちました。都会から近すぎず、遠すぎず、程よい距離感もいいですね。

(まなみさん) 田舎暮らし No.1 と聞いてやって来ました。花や作物は頑張っただけ自分に返ってくる、そういう仕事をしたかったんです。

Q. 農業に携わってみての感想は？

(雅弘さん) 思い描いていたのんびりした生活とは程遠く、覚える事が山ほどあり大変な仕事です！

(まなみさん) 少しずつ農家という仕事に分かってきて、難しさと楽しさを感じています。

Q. 目標とするところは？

(二人) 協力隊の3年が終了したら、個人経営で花き農家として夫婦でやっていきたいと思います。

ひと言：(雅弘さん) 花の仕事を覚えるのはもちろん、町民の皆さんとの交流も大事にしていきたいです！宜しくお願い致します！

(まなみさん) 沼田での暮らしも仕事も楽しんでやっていきたいです！皆さんよろしくお願いします！

協力隊員の中には沼田の豪雪を初体験するメンバーもいます。

みなさんのご指導、ご協力をよろしくお願いします！



11月生まれの小学1年生



かみやま じゅじゅ
神山 雛柊ちゃん (6歳)

将来の夢は、警察官になること

11月1日に着任された地域おこし協力隊を紹介！

かとう たかし
加藤 崇士さん

埼玉県出身でジョギングが趣味の加藤さんは、里山畜養株式会社で商工業支援員として活動しています。

今後、沼田町の雪を利用した雪室熟成肉事業の展開と、ジビエ肉を活用した特産品の開発に向けて、様々な活動をしてまいります。



人の動き

(令和7年10月31日現在)

人口	2,713人	(前月比 4人)
男性	1,318人	(前月比 3人)
女性	1,395人	(前月比 1人)
世帯数	1,417世帯	(前月比 2世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入:	8人	出生:	1人
減少) 転出:	2人	死亡:	3人

交通事故死ゼロ

(令和7年10月31日現在)

4,863日継続中!!

移住定住情報公式サイト

沼田町の定住奨励制度や暮らしの情報が満載です。



ぬまわーくサポートデスク

沼田町では求職者と求人者をつなぐために、無料職業紹介所「ぬまわーくサポートデスク」を開設しています。



上原	土江	池田	氏名
和子	艶子	久夫	名
さん(女)	さん(女)	さん(男)	
11月3日	10月28日	10月12日	死亡月日
92歳	78歳	95歳	年齢
旭寿園	旭町西	旭寿園	住所

おくやみ